

今年も涅槃托鉢到来。春もすぐそこ。鈴を鳴らし、読経しながら、弟子と共に一軒一軒廻っての托鉢修行。あなたも私も共々に修行です。なんのための修行か？求める心を少なくして与える心（財・法二施の布施）を育てる修行、「我が強い」という「我」を手放し謙虚になっていく修行でもあります。浄財のご喜捨があると、「財法二施 功德無量 檀波羅蜜 具足円満」と唱え、深々と問訊。この托鉢のチラシ、ご一読下さい。昭和四十九年からの涅槃托鉢、今年をもって終わりにします。村内の皆様には「原点に立ち返る、初心不可忘」の修行をさせていただき、深く合掌申し上げます。

さて久昌寺では、今春より11月頃までの工期で、客殿（一階）・坐禅堂（二階）新築工事を致します。建物建設地は旧鐘楼堂、池のあった場所で、本堂に向かって右手側です。建物は本堂とはつながらず、単独の建物となります。二階建て、屋根は銅板一文字葺き、玄関は唐破風。一階は和室十二畳半が二部屋（合わせて二十五畳）、トイレ、給湯室等で、二階は坐禅堂で22名坐禅可能、トイレ、洗面等設置。一階二階とも冷暖房完備です。

一階の客殿は、お通夜葬儀・控室、会議、講演講義、カルチャースクール、お茶の間など多目的に利用できることを考慮しました。二階の坐禅堂は、禅寺である久昌寺の大事な道場として、多くの方々から坐禅に親しんでもらいたいという永年の願いからです。

つきましては、客殿・坐禅堂の屋根を葺く銅板に、有縁の方々より、般若心経の一文字または二文字を選び、本堂の廊下にある銅板に直接マジックペンで写経をしていただきます（住職代筆、可）。銅板に写経と願い事（戒名、先祖代々または祈願文〈家内安全など〉）を書いて「銅板一文字写経」をご奉納されますと、客殿・坐禅堂の屋根に葺かれ、永代に供養されます。奉納料は銅板1枚2千円です。申し込みは久昌寺（0250-22-3362）まで。

お書きいただく期間は、令和3年3月15日から同年5月末までです。

<p>為 廣林久昌居士または中野家先祖代々 般若 祈 家内安全 新潟市秋葉区田家2-14-78 おじぞうさま</p>
--

「どの方向に心でさがし求めてみても、自分よりもさらに愛しいものをどこにも見
出さなかった。 そのように、他人にとってもそれぞれの自己がいとしいのである。

それ故に、自分のために他人を害してはならない。」（『ウダーナヴァルガ』5・18）

（『真理のことば・感興のことば』中村元訳 岩波文庫 317頁）

※3月15日（月）午前11時より、ねはん会・お話・団子配布 どうぞおまいり下さい

涅槃の図 みな立っていて あたたかし 【久昌寺坐禅会】毎週土曜日 夜6時半～8時20分 どなたでも